日医標準レセプトソフトご利用医療機関 御中

株式会社 エネコム 日レセサポート担当

TEL: 0120-957-706

# 経過措置医薬品の置換マスタ提供のお知らせ

2025年9月30日付で経過措置期限を迎える経過措置医薬品(100品目)の置換マスタが、開発元より提供されました。

置換マスタ一覧の確認方法は、本文書の最後に記載しておりますのでご確認ください。

## 1. 10月1日以降の経過措置医薬品の入力について

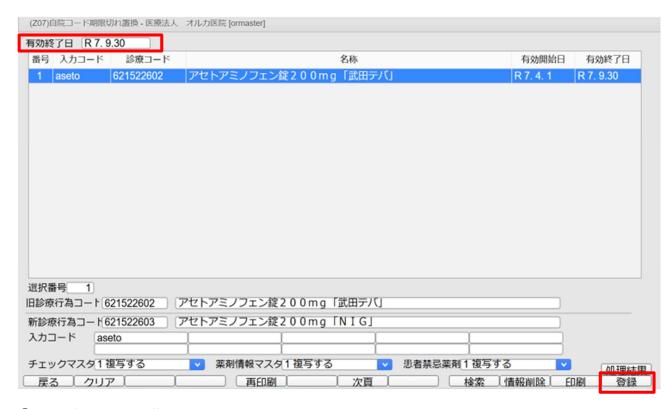
- (1)「DO」について
  - 9月30日に廃止された医薬品で置換マスタが存在する医薬品の「DO」につきましては、置換マスタへの置き換えが自動的に行われます。
- (2)「入力コード」について
  - 「入力コード」の機能につきましては、置き換えができません。
  - 9月30日に廃止された医薬品に「入力コード」を登録している場合は、項番2「入力コードの置き換え」を行ってください。
- (3)「セット登録」について
  - 9月30日に廃止された医薬品で置換マスタが存在する医薬品を含む「セット登録」につきましては、置換マスタへの置き換えが自動的に行われます。
  - 9月30日に廃止された医薬品で置換マスタが存在しない医薬品を含む「セット登録」につきましては、同セット登録の開始日を「10月1日」として内容の改正を行ってください。

### 2. 入力コードの置き換え

置換後の医薬品への入力コード等の置き換え(移し替え)は、以下の手順で行ってください。

- ① メニュー画面より「91 マスタ登録」→「102 点数マスタ」の順にクリックします。
- ② 「F7 期限切置換」をクリックし、「自院コード期限切れ置換」画面を開きます。
- ③ 画面上の「有効終了日」欄に「5070930」(R7.9.30)を入力し、「Enter」キーを押下します。
- ④ 今回期限切れとなる医薬品一覧が表示されます。
- ※ 今回期限切れとなる医薬品に入力コードが無い場合は、一覧画面に表示されません。

#### <例>



⑤ 置き換えしたい医薬品をクリックします。

「旧診療行為コード」欄に今まで使用していた診療行為コードが表示され、「新診療行為コード」欄に 置き換え後の診療行為コードが表示されます。

- 「入力コード」欄にて現在使用している入力コードの変更や追加も可能です。
- ・ 対象の医薬品をチェックマスタや薬剤情報マスタに登録している場合、画面下の「チェックマスタ」
  - ・「薬剤情報マスタ」・「患者禁忌薬剤」を「1 複写する」に設定すると対象の項目が複写されます。
- ⑥ 画面表示内容を確認後、「F12 登録」をクリックします。
- ※ 対象の薬剤が複数ある場合は、⑤~⑥の手順を繰り返し行います。
- ※ 上記画面は簡易イメージです。

詳細はORCAホームページの「5.2 点数マスタ」 - 「1-3 「期限切置換」(F7)の説明」を参照ください。

## 3. 入力コードを設定していない経過措置品目への対応

入力コードは設定していないが、経過措置品目に該当する品目を「チェックマスタ」や「薬剤情報マスタ」 等に登録している場合、次の操作を行うことで経過措置が終了する薬剤コードのマスタ内容を新薬剤コー ドへの複写登録する事が可能です。

- ① メニュー画面より「52 月次統計」ボタンをクリックします。
- ② 登録している帳票「経過措置薬剤更新リスト」(ORCBG018) をチェックします。 ※「経過措置薬剤更新リスト」(ORCBG018) が登録されていない場合は事前に登録を行います。
- ③ 「有効終了日」欄に「5070930」(R7.9.30)を入力し、「Enter」キーを押下します。
- ④ 「F12 処理開始」をクリックします。



- ⑤ 「F10 プレビュー」または「F12 印刷する」をクリックします。
- ⑥ 「経過措置薬剤更新リスト」を確認して下さい。

#### <経過措置薬剤更新リスト>



## 4. 経過措置医薬品の置換マスタの確認方法

経過措置医薬品の置換マスター覧は、以下の URL から確認できます。

https://www.orca.med.or.jp/receipt/revision/keikasoti-list.html

以上